

産業応用フォーラム開催のご案内  
産業フォーラム「自動車用パワーエレクトロニクスの現状」

**概要：**パワーエレクトロニクスは、産業機器・家電・鉄道等、幅広い分野で利用され、エネルギー問題や環境問題に大きく貢献してきました。そして今、パワエレ技術は、EV,HEV はいうに及ばず、内燃機関を利用する自動車においてもパワステをはじめとした様々な補機等において、適用事例を増やしています。しかし、適用事例を見ていると、自動車で利用されるパワエレ技術には、既存技術と少し異なる視点が求められているように思われます。

そこで自動車技術委員会では、同委員会傘下に「自動車用パワーエレクトロニクスの現状調査専門委員会」を設置し調査活動を実施してまいりました。本フォーラムでは、調査専門委員会による調査結果を踏まえ、産業機器・家電・鉄道等との比較や自動車としての要求性能などを踏まえた自動車用パワエレ技術の現状、今後の課題について、幅広い分野の専門家により解説いたします。これを機会にぜひご参加ください。

**日時：** 2010年12月14日(火) 13:00-16:30

**場所：** 電気学会会議室 (<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/11-aboutus/index200.html>)

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZON ビル8階

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車徒歩2分, 東京メトロ有楽町線・南北線, 都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車, 3番出口より徒歩2分

-----プログラム-----

- 1) 13:00-13:05 自動車用パワーエレクトロニクスの現状 -総論- 森本雅之(東海大学)
- 2) 13:05-13:25 自動車用パワーエレクトロニクスに関する一考察 吉本貫太郎(日産自動車)
- 3) 13:25-13:50 HEVのパワエレ技術 弦田幸憲(横浜国立大学)
- 4) 13:50-14:15 EVのパワエレ技術 道木慎二(名古屋大学)
- 5) 14:15-14:40 自動車と鉄道のパワーエレクトロニクス技術の類似性 近藤圭一郎(千葉大学)
- 6) 14:40-15:05 自動車用パワーエレクトロニクスの冷却 青木亨(カルソニックカンセイ)
- 15:05-15:20 (休憩)
- 7) 15:20-15:45 ハイブリッド車用パワー半導体の動向 鶴頭政和(富士電機システムズ)
- 8) 15:45-16:10 自動車用蓄電技術の動向 佐々木虎彦(トヨタ自動車)
- 9) 16:10-16:30 総合討論

**テキスト：**電気学会技術報告1182号「自動車用パワーエレクトロニクスの現状」(自動車用パワーエレクトロニクスの現状調査専門委員会 著)

**参加費：**正員¥8,000-(非課税) 准員・学生員¥4,000-(非課税) 非会員[学生以外]¥20,000-(税込) 非会員[学生]¥10,000-(税込) ※参加費にテキストは含まれておりません。ご希望の方は、会場にて特別価格¥2,000-(税込)にて販売しますのでwebページより参加申込みの際に、テキストのご注文を「有」にてご登録下さい。なお、テキストの追加購入をご希望の方へテキストのみの販売もいたします。

**申込方法：**電気学会ホームページから <http://www.iee.or.jp/forum.html> (締切12月2日(木))

(定員50名に達し次第、締め切らせていただきます。)

**問合せ先：**名古屋大学 道木慎二 (E-mail: doki()nagoya-u.jp ※()⇒@)

**参加費払込方法：**参加費は、当日に現金でお支払い願います。口座振込をご希望の場合は別途ご相談ください。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指しがある場合は申込時にご連絡ください。

**主催：**電気学会産業応用部門 自動車技術委員会(委員長:トヨタ自動車 寺谷 達夫)

**協賛：**同技術委員会 自動車用パワーエレクトロニクスの現状調査専門委員会(委員長:東海大学 森本雅之)

なお、フォーラム終了後、講師の方との意見交換の場として懇親会(会場近くにて会費¥3,500円程度を予定)を企画しております。奮ってご参加ください。参加ご希望の方は、申込フォームの連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記ください。